

横浜で「+クリエイティブ出張ゼミ」開催決定！

+クリエイティブゼミ vol.9 防災編 (スピノフ企画)

受講生
募集！

○「+クリエイティブゼミ」とは？

社会的な課題に対して「+クリエイティブ」なアプローチで解決する考え方や手法を、小グループのディスカッションを行いゼミ形式で学べるプログラム。課題解決への方策を導き出すプロセスを通じて「+クリエイティブ」を実践する場を提供します。

○ 申込方法

件名を「横浜ゼミ申込」とし、下記内容を明記の上、メールにてお申込みください。

(代表者氏名、所属、参加人数、住所、電話番号、メールアドレス、交流会(会場)と懇親会(中華街)のそれぞれの参加有無)

※定員がございますので、キャンセルのないようお願い致します。

E-MAIL : tokyo@plus-arts.net

TEL : 03-5655-2369 (担当 : NPO法人プラス・アーツ 津端)

1日限定の、若い世代向けの新しい防災プログラムを考えるゼミ

→ 講師



永田宏和

NPO法人プラス・アーツ理事長
デザイン・クリエイティブセンター神戸
副センター長



→ 日 時 : 2014年7月5日(土) 14:00-18:00

17:00~交流会

参加費 : 1,000円 (交流会参加費含む※フード持ち込み大歓迎！)

※2次会懇親会あり。会費3,000~4,000円程度(参加自由、要事前申込み)

定 員 : 50名(要申込、先着順)

場 所 : さくらWORKS<関内>

〒231-0012 横浜市中区相生町3-61 泰生ビル2F 最寄駅みなとみらい線
馬車道駅/JR関内駅(徒歩5分程度)



一般的に、20代、30代の若い世代は、地域の防災訓練に積極的に参加しないとされています。子ども向けの防災イベントなどに付き添い役として参加する親世代はそこそこいますが、会場で積極的に防災訓練に参加している親は限られています。

さらに今回の課題でメインターゲットと考えている、大学生や20代、30代の単身の社会人は、一般的に総じて防災には無関心で、防災訓練はもとより、様々なステークホルダーから発信される防災情報に対してもあまり関心を示さないとされています。

そのような状況でいいのでしょうか…。現在、日本では「首都直下地震」や「南海トラフ巨大地震」に代表される大災害の危機にさらされており、さらに「台風」「洪水」「土砂崩れ」「竜巻」など多種多様な災害に、日々どこかの地域が見舞われています。

災害時の自分が暮らす地域の状況をイメージしてください。現在、地域防災の中心を支えている高齢者だけに頼っていていいのでしょうか。いいわけがありません。高齢者だけで災害時の地域を守ることは困難です。20代、30代といった元気で、体力のある若い世代にも活躍してもらわなければこれからの地域防災は支えられません。

そんな背景の中で、「デザイン・クリエイティブセンター神戸」で継続的に開催されている、社会問題をクリエイティブのチカラで解決することをめざす「+クリエイティブゼミ」では、神戸市消防局とタッグを組んで、防災分野で最も巻き込むのが難しいと言われていた20代、30代を対象とした新しい防災啓発プログラムの企画、開発に取り組んでいます。5月から始まったこのゼミでは来る7月12日にゼミ生たちがそれぞれのアクションプランを企画し、神戸市消防局に提案し事業化をめざすことになっていますが、その神戸でのゼミのスピノフ企画として、このたび横浜の地で、1日限定の「+クリエイティブ出張ゼミ」を開催することになりました。神戸のゼミの中間発表(6月10日開催)で提示された企画草案を最初に紹介してから、それを参考にしながら横浜でも何らかのアクションプランを作りたいと考えています。

ゼミ終了後には、ゼミ会場での1時間の立食スタイルの交流会を開催し、さらに2次会で中華街に繰り出し、防災関係の熱い皆さんとの交流を行いたいと考えています。ゼミへの興味はもちろん、防災関係のネットワークづくりに興味のある皆さんもぜひ積極的にご参加ください。考えましょう！話し合しましょう！つながりましょう！ 永田宏和(講師)